

参画と協働の取組事業 表の見方

《担当課》

参画と協働の事業を実施した部署の名称

《事業名》

事務事業の名称

《事業概要》

何を目的に、誰と参画・協働し、誰を対象に何をするのか等を簡潔に記入したもの

《参画と協働のパートナー》

事業実施に当たって協働や参画をしたパートナーの名称

(例:NPO 法人〇〇、株式会社〇〇、〇〇高等学校 他)

《パートナー分類》

参画と協働のパートナーを下記選択項目に分類したものの中で、最も当てはまる番号

※複数該当する場合は備考欄にその他の番号を記入しています。

選択項目

①行政(県・他市町村等)

②NPO 法人

③法人外 NPO(ボランティア団体・市民活動団体等)

④地縁組織

(自治会、婦人会、老人会、PTA等小学校区、中学校区、市町村域までの地域に根ざした活動組織)

⑤企業・大学等

(学校等大学、高校、中学校、小学校、学校法人、教育研究機関、企業等事業者、経済団体(商工会議所、商工会等)、協同組合(JA、生活協同組合等)、労働団体等)

⑥社団財団系

(一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人、公益財団法人等)

⑦複合体

(実行委員会のように様々な団体が集まって構成している団体、ネットワーク組織等)

⑧個人のボランティア

(上記①～⑦に属さないか、それ以外の資格で活動する個人)

《参画と協働の形態》

参画と協働の形態として当てはまるもの

※別紙「参画と協働の形態」参照

《女性》

会議体等で女性の登録(参加)人数が分かる事業のみ記入

※全体人数と女性人数を例のように記入しています。例 10・2

《人数》

イベント、シンポジウム等で参加者数が分かるもののみ記入

《事業費》

令和4年度の事業費(決算額)

《課題・評価等》

参画と協働を実施するうえでの課題、現時点での成果、評価等

《令和5年度の実施予定》

令和5年度にも実施するかどうか

《令和5年度に実施しない理由》

令和5年度に実施しないと回答した事業の、実施しない理由

《備考》

その他、特記する事項